

令和 6 年度第 2 回柳井警察署協議会会議録

開催日時		令和 6 年 1 0 月 3 0 日（水） 午後 3 時 3 0 分から午後 4 時 5 5 分までの間
開催場所		柳井警察署 講堂
出席者	委員	田代委員、川寄委員、福永委員、柳澤委員、平井委員、財満委員、 秋枝委員、西山委員、柏谷委員 計 9 名
	警察署	署長、副署長、主幹、警務課長、生活安全課長、 地域第一兼第二課長、地域第三課長、刑事課長、交通課長、 警備課長 計 1 0 名
議題		1 警察業務の推進状況 2 災害対策の推進状況 3 少年が加害者にも被害者にもならないための対策の推進
1 会長挨拶 令和 6 年度第 2 回柳井警察署協議会の開催に当たり、委員全員のご出席をいただき感謝申し上げます。 最近は、うそ電話詐欺や闇バイト、交通事故など事件事故のニュースが多く、特に光警察署管内での少年による闇バイト事件には、我々にも身近な犯罪なのだと感じさせられたところである。 今回の諮問事項は「災害対策の推進状況」と「少年が加害者にも被害者にもならないための対策の推進」であり、いずれも身近な話題であるので、積極的に意見を出し、警察活動に役立てていただきたいと考えている。 2 署長挨拶 (省略) 3 業務説明 (1) 犯罪から住民を守る対策の推進状況 ア 刑法犯認知件数 イ うそ電話詐欺の認知状況 ウ 犯罪抑止に向けた主な取組		

エ 刑法犯検挙状況

オ 主な検挙事件

(2) 安全な交通を確保するための取組

ア 交通事故発生状況

イ 交通事故抑止に向けた主な取組

(3) 地域住民の安全・安心確保のための取組

ア 110番・署（所）通報受理状況

イ 警察安全相談受理状況

4 諮問事項の質疑応答

(1) 災害対策の推進状況

(委員)

令和3年7月、11か所の自治会で連絡網を活用した緊急時の伝達訓練を実施しており、その後も継続して防災器具の使い方を訓練するなど、積極的に取り組んでいる。このような活動は日頃からの訓練が大切だと思うので、他の地域でも積極的に実施してもらいたい。

(警備課長)

地域における防災活動の一例として、参考にさせていただく。

(2) 少年が加害者にも被害者にもならないための対策の推進状況

(委員)

少年リーダーズサミットは初めて行ったのか。

(生活安全課長)

柳井警察署管内では、令和元年から夏休み前などに行っている。新型コロナウイルス感染症の影響により集合形式で実施できなかったこともあるが、把握しているだけでも6回開催している。

(委員)

同世代で意見を交換できるこのような活動は、理解を深めることにつながるので大切だと思う。

被害者の声を聞く機会が少ないと思うので、許容される範囲でそのような声を子供たちにも聞かせ、考えさせたい。

(委員)

少年リーダーズサミットで出た意見は、各学校で共有されているのか。有意義な意見は共有すべきだと思う。

(委員)

少年リーダーズサミットは、優秀な生徒が参加するものという印象が強いが、他の生徒にも意見が届くようにすべきではないか。

(委員)

フリースクールなども対象に含まれているのか。全ての子供に情報共有されるのか。

(生活安全課長)

いわゆる不登校の生徒に関しては、親や教師と連携しながら対応しているほか、警察との接点がない学校においても資料配布等をしていると思われる。

(委員)

いじめは、学校だけでは処理できないこともあり、場合によっては警察の介入も必要ではないかと思う。

(委員)

学校以外のクラブ活動などにおいても、道徳的な教育をすることが大事だと思う。子供たちの環境も昔とは違うので、叱り方や注意の仕方には気を付ける必要があるが、放置すれば良し悪しの判断ができない大人になってしまう。

闇バイトでは、悪いことだと分かっているにもかかわらず抜けられない状況に陥ってしまうと聞いたので、すぐに相談することが大切だということも教えるべきだと思う。

(委員)

仕事で乳幼児を相手にしているが、幼児であってもスマートフォンの操作が上手な子供がいる。保護者は、スマートフォンから得られる情報には危険なものも含まれているということを分かった上で、子供に使用させるか判断すべきだと思う。

年齢が低いうちに教育しておかなければ、中学生や高校生になってからでは修正がきかない場合もあると思うので、このようなことは子育て支援センターでも働きかけてもらえるよう、周知していく必要があるのではないか。

(委員)

少年犯罪は、昔は窃盗や暴行など分かりやすい犯罪であったが、最近ではスマートフォンの普及などにより目に見えない犯罪が増えていると思う。スマートフォンを当たり前のように使う少年世代には、使用するために必要な契約や金銭的なことについても教えるべきだと思う。親の給料がいくらなのか、自分でアルバイトしたらいくらもらえるのかなど、その価値を知ることによって使い方も考えられるようになるのではないか。

また、少年が入手すべきでない情報に関しては、契約時にブロックしておくことが親の責任だと思う。

(委員)

自転車の被害にはどのような形態が多いのか。

(生活安全課長)

駅などで無施錠の自転車が盗まれることが多い。

被害に遭う方は「ちょっと離れるだけだから」と鍵をかけずに駐輪し、その隙に盗まれることが多い。特に多い場所としては、駅や公共施設、商業施設が多いので、そうした場所を中心に各種対策を講じている。

(委員)

万引きの発生は、コンビニエンスストアが多いのか。

(生活安全課長)

今年は、管内で万引きが35件発生しており、被害場所はスーパーが多い。

(委員)

時代とともに犯罪の形態も変わってきており、取締りを担う警察官は大変だと思うが、ぜひ頑張っていたきたい。

5 配付資料

業務説明資料（警察署作成）

6 次回開催日程

次回警察署協議会は令和7年2月頃に開催予定とした。